

2026 年 10 月 29 日
株式会社 竹中工務店

竹中優良職長制度を大幅改定 認定条件の見直しと処遇向上で、職長の意欲向上と継続的な活動を支援

竹中工務店（社長：丁野成人）は、2012 年にスタートした「竹中優良職長制度」を 2027 年度より大幅に改定します。認定に必要な稼働日数の緩和と報奨金の大幅増額により、職長のモチベーション向上と継続的な活躍を後押しします。

<改定の背景>

少子高齢化や時間外労働上限規制に伴う慢性的な担い手不足、工事の大型化・長期化に伴う繁閑差の拡大、4 週 8 閉所（4 週間あたり 8 日の閉所）推進による稼働日数の減少など、施工環境の制約が年々増加しています。

このような状況下で、安全・品質を確保しながら生産性を向上させるには、優秀な職長・技能者が意欲を持って長く活躍できる環境づくりと、次世代への技能継承が不可欠となっています。

<改定の主な内容>

- 報奨金を大幅増額 ～ 職長の挑戦と活躍を評価し、処遇を改善
 - プラチナマイスター：最大 5,000 円/日
(現行：シニアマイスターの 4,000 円/日から引き上げ)
- 認定に必要な稼働日数を大幅に緩和 ～ より多くの職長が報奨支給対象となる条件へ見直し
 - 一般資格の必要稼働日数：90 日 → 40 日に短縮（約 55%削減）
 - 特定Ⅰ種：55 日 → 40 日に短縮
- 資格区分の名称を刷新 ～ 年齢を想起させる名称を見直し、幅広い世代にとって分かりやすく親しみやすい制度へ刷新
 - シニアマイスター → プラチナマイスター
 - ジュニアマイスター → ブルーマイスター
- ステッカーデザインを一新 ～ 新たなビジュアルで認定職長の誇りとモチベーション向上につなげる



<改定内容>

項目	現状	改定後
資格区分	①グランマイスター ②シニアマイスター ③マイスター ④ジュニアマイスター	①グランマイスター ②プラチナマイスター ③ゴールドマイスター ④ブルーマイスター
必要稼働日数	①一般 90 日/年 ②特定Ⅰ種 ^(注1) 55 日/年 ③特定Ⅱ種 ^(注2) 20 日/年	①一般 40 日/年 ②特定Ⅰ種 40 日/年 ③特定Ⅱ種 20 日/年
報奨金	①グランマイスター 一般・特定Ⅰ種・特定Ⅱ種 ・150 日/年以上：3,000 円/日 ・120～149 日/年：2,500 円/日 一般・特定Ⅰ種 ・90 日～119 日/年：1,000 円/日 特定Ⅱ種 ・20 日～119 日/年：1,000 円/日 ②シニアマイスター 一般・特定Ⅰ種・特定Ⅱ種 ・150 日/年以上：4,000 円/日 ・120～149 日/年：3,000 円/日 一般・特定Ⅰ種 ・90 日～119 日/年：1,000 円/日 特定Ⅱ種 ・20 日～119 日/年：1,000 円/日 ③マイスター 一般・特定Ⅰ種・特定Ⅱ種 ・150 日/年以上：2,500 円/日 ・120～149 日/年：2,000 円/日 一般・特定Ⅰ種 ・90 日～119 日/年：1,000 円/日 特定Ⅱ種 ・20 日～119 日/年：1,000 円/日 ④ジュニアマイスター 一般 ・90 日/年以上：1,000 円/日 特定Ⅰ種 ・55 日/年以上：1,000 円/日 特定Ⅱ種 ・20 日/年以上：1,000 円/日	①グランマイスター 一般・特定Ⅰ種 ・40 日/年以上：4,000 円/日 特定Ⅱ種 ・20 日/年以上：4,000 円/日 ②プラチナマイスター 一般・特定Ⅰ種 ・40 日/年以上：5,000 円/日 特定Ⅱ種 ・20 日/年以上：5,000 円/日 ③ゴールドマイスター 一般・特定Ⅰ種 ・40 日/年以上：3,500 円/日 特定Ⅱ種 ・20 日/年以上：3,500 円/日 ④ブルーマイスター 一般・特定Ⅰ種 ・40 日/年以上：2,500 円/日 特定Ⅱ種 ・20 日/年以上：2,500 円/日

(注1) 掘削工、鉄骨工（デッキ工、耐火被覆工等）、PCPS 工、その他く体工（コンクリート圧送工等）、既成コンクリート工、防水工、石工、タイル工、金属製建具工、内装工、昇降機設備工、その他設備工

(注2) くい工、山留め工、ガラス工、その他仕上工（ユニット工等）、雑種工作物工（造園工等）